

- 問1 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
- 問2 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
- 問3 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 問4 北の空の星々が、北極星をほぼ中心として時計と逆回りに円を描くように動く現象を何という？
- 問5 地球が太陽のまわりを1年かけて一周する動きを何という？
- 問6 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？
- 問7 地球が地軸を中心に1回回転するのにかかる時間はどれくらい？
- 問8 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
- 問9 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？
- 問10 月が地球のまわりを回る動きによって、太陽・月・地球の角度が変わり、見かけの形が変化する現象を何という？
- 問11 地球型惑星が木星型惑星と比べて共通して持っている、物質の詰め込まれ具合を示す性質は何？
- 問12 地球が一日をかけて軸を中心に回転することで、星々が東から西へ動いて見える現象を何という？
- 問13 地球型惑星の表面は主にどのような物質で構成されている？
- 問14 地球が北極の上空から見たとき、どのような向きで回転している？
- 問15 地球が公転軌道面に対して傾いている影響で、太陽が真南に来た時の高さが季節によって変わることを何という？
- 問16 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？
- 問17 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？
- 問18 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？
- 問19 地球上における東西の位置を示す指標であり、これによって太陽が真南に来る時刻が異なるものを何という？
- 問20 太陽が真南の方角に来ることを何という？
- 問21 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？

- 問1 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？
- 問2 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？
- 問3 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？
- 問4 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 問5 太陽のまわりを公転する天体のうち、自ら光らず太陽の光を反射して輝くものを何という？
- 問6 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？
- 問7 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？
- 問8 北の空の星々が、北極星をほぼ中心として時計と逆回りに円を描くように動く現象を何という？
- 問9 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
- 問10 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
- 問11 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？
- 問12 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？
- 問13 地球が公転軌道面に対して傾いている影響で、太陽が真南に来た時の高さが季節によって変わることを何という？
- 問14 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
- 問15 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
- 問16 地球が一日をかけて軸を中心に回転することで、星々が東から西へ動いて見える現象を何という？
- 問17 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
- 問18 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
- 問19 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？
- 問20 地球型惑星の表面は主にどのような物質で構成されている？

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？ |
| 問2 | 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？ |
| 問3 | 核融合反応によって自ら光り輝き、宇宙空間に膨大なエネルギーを放出し続けている天体を何という？ |
| 問4 | 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？ |
| 問5 | 太陽のまわりを公転する天体のうち、自ら光らず太陽の光を反射して輝くものを何という？ |
| 問6 | 惑星が太陽のまわりをちょうど一周するのにかかる時間を何という？ |
| 問7 | 地球が自転することによって、天体が東から西へ動いて見える現象を何という？ |
| 問8 | 月が自ら光を発さず、太陽からの光を受けて輝く現象を何という？ |
| 問9 | 北の空の星々が、北極星をほぼ中心として時計と逆回りに円を描くように動く現象を何という？ |
| 問10 | 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？ |
| 問11 | 地球が回転していることにより、太陽や星が東から昇って西へ沈んでいくように見える現象を何という？ |
| 問12 | 地球が公転軌道面に対して傾いている影響で、太陽が真南に来た時の高さが季節によって変わることを何という？ |
| 問13 | 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？ |
| 問14 | 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？ |
| 問15 | 太陽が真南の方角に来ることを何という？ |
| 問16 | 地球の自転軸の北側を延長した先にほぼ位置している星を何という？ |
| 問17 | 地球から見た惑星の輝いている部分の形の変化を何という？ |
| 問18 | 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？ |
| 問19 | 天体が南の空を通る際、真南にある観測地点を通る空の線上の位置にくることを何という？ |
| 問20 | 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？ |
| 問21 | 月が地球のまわりを回る動きによって、太陽・月・地球の角度が変わり、見かけの形が変化する現象を何という？ |

- 問1 透明半球を用いて太陽の位置を記録し、印を結んだ曲線が一番高い位置を通る現象を何という？
- 問2 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？
- 問3 天体が南の空を通る際、真南にある観測地点を通る空の線上の位置にくることを何という？
- 問4 太陽から惑星までの何が遠くなるほど、その惑星の公転周期は長くなる？
- 問5 地軸が傾いたまま公転することで、地球上で場所や時期により太陽が出ている時間が異なることを何という？
- 問6 地球上の南北の位置を示す指標であり、これが高い場所ほど太陽の通り道が低くなるものを何という？
- 問7 太陽が真南の方角に来ることを何という？
- 問8 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？
- 問9 地球型惑星が木星型惑星と比べて共通して持っている、物質の詰め込まれ具合を示す性質は何？
- 問10 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？
- 問11 透明半球を使って太陽の動きを観測する際、台座を設置する基準となる、地球の経線に沿った方角を何という？
- 問12 地球が公転する面に対して、地軸が傾いている角度を何度という？
- 問13 地球から見て、太陽が星々の間を移動していく通り道を何という？
- 問14 自転による遠心力で、赤道付近が膨らんだ球体の形を何という？
- 問15 太陽の表面で突発的に発生する、非常に巨大な爆発現象を何という？
- 問16 北の空の星々が、北極星をほぼ中心として時計と逆回りに円を描くように動く現象を何という？
- 問17 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？
- 問18 地球が自転することによって、天体が東から西へ動いて見える現象を何という？
- 問19 地球が公転軌道面に対して傾いている影響で、太陽が真南に来た時の高さが季節によって変わることを何という？
- 問20 地球が北極の上空から見たとき、どのような向きで回転している？
- 問21 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 地球から見て月が太陽と同じ方向にあるときを何という？ |
| 問2 | 北半球において、一年のうちで太陽の通り道が最も長くなり、昼の長さが最大となる日を何という？ |
| 問3 | 木星などの巨大ガス惑星と異なり、岩石を主成分とし、周囲に環を持たず、周囲をまわる天体がほとんどない惑星のグループを何という？ |
| 問4 | 地球が公転することで、真夜中に南の空に見える星座が時期によって移り変わる現象を何という？ |
| 問5 | 北の空の星々が、北極星をほぼ中心として時計と逆回りに円を描くように動く現象を何という？ |
| 問6 | 月が太陽の前を横切り、太陽の一部や全部を隠す天文現象を何という？ |
| 問7 | 天体が南の空を通る際、真南にある観測地点を通る空の線上の位置にくることを何という？ |
| 問8 | 透明半球を使って太陽の動きを観測する際、台座を設置する基準となる、地球の経線に沿った方角を何という？ |
| 問9 | 宇宙空間のような広大な距離を表す際に用いられ、光が1年間で進む距離を単位とするものを何という？ |
| 問10 | 岩石を主成分とする地球型惑星に対し、巨大でガスを主成分とする惑星のグループを何という？ |
| 問11 | 地球よりも太陽に近い軌道をまわっており、地球から見て常に太陽の近くに位置する惑星のグループのうち、最も太陽に近いものは何？ |
| 問12 | 天体が、中心にある恒星のまわりを一定の軌道に沿って一周することを何という？ |
| 問13 | 地球が北極の上空から見たとき、どのような向きで回転している？ |
| 問14 | 地軸が傾いたまま公転することで、地球上で場所や時期により太陽が出ている時間が異なることを何という？ |
| 問15 | 地球が一日をかけて軸を中心に回転することで、星々が東から西へ動いて見える現象を何という？ |
| 問16 | 地球が地軸を中心に西から東へ自転することで、太陽などの天体が空を移動するように見える現象を何という？ |
| 問17 | 太陽の光球の外側にある、赤い色をした薄い大気の層を何という？ |
| 問18 | 地球の公転によって、真夜中に南の空に見える星の集まりが季節ごとに移り変わっていくが、この星の集まりを何という？ |
| 問19 | 太陽の表面に見られる、周囲と比べて温度が低いために暗く見える部分を何という？ |
| 問20 | 恒星が放つ光の色の違いは、その星のどのような状態によって決まる？ |